

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和7年11月7日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県栗東市蜂屋978番地3

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
株式会社 清水商店
代表取締役 清水 憲

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定(変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	株式会社清水商店
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県栗東市蜂屋978番地3

1 事業所の概要

事業所の名称	株式会社清水商店					
事業所の所在地	滋賀県栗東市蜂屋978番地3					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	0	9	9	9	※産業分類・細分類名称を記載 他に分類されない食料品製造業
事業の概要	こんにゃくの製造加工					
従業員の数	16	人	操業時間	9	時間/日	
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者 <input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	1	台	熱源設備		台
	コンプレッサ	2	台	空気調和設備	6	台
				照明設備	30	台
				その他	キュービクル1 製造設備3 冷蔵庫1	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和5	年度	報告対象年度	令和6	年度
	終了年度	令和6	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

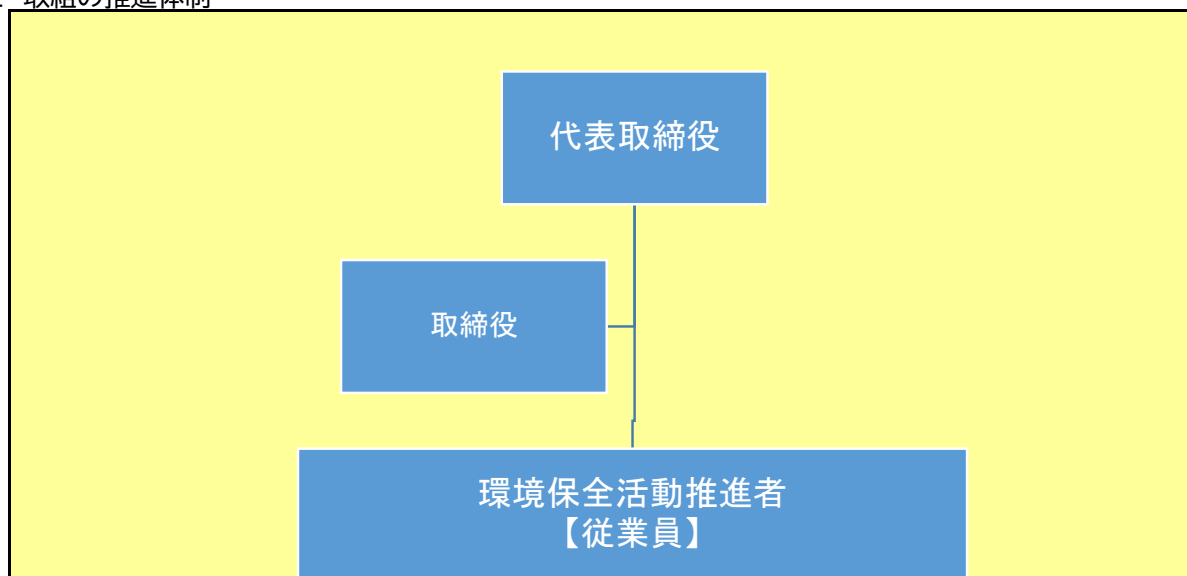
計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

- ・環境方針の立案・策定
- ・計画見直しの審議
- ・各個人への指示・指導
- ・現状把握・情報収集

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- 省エネ対策として、令和5年度から以下の取り組みを実施した。
- ・専門家による省エネ診断を基に環境保全計画を検証した。
 - ・自社工場内のキュービクルについて、CO₂削減効果の高い設備に更新した。
 - ・自社工場内の水銀灯設備について、CO₂削減効果の高いLED設備に更新した。
 - ・待機電力のカットを図る取り組みを推進した。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	専門家による省エネ診断を基に環境保全計画を検証	R5.9	計画通り実施済み
2	設備導入	自社工場内のキュービクルについて、CO2削減効果の高い設備に更新	R6.1	計画通り実施済み
3	設備導入	自社工場内の水銀灯設備について、CO2削減効果の高いLED設備に更新	R6.2	計画通り実施済み
4	運用改善	待機電力のカットを図る取り組みを推進	R6.2	継続実施中
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
今回の省エネ設備の更新により、年間エネルギー使用量の6%削減を目指す。	【令和5年度】 上記取り組みにより、エネルギー使用量の4%削減につながった。 【令和6年度】 上記取り組みにより、エネルギー使用量の9%削減につながった。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(2023)年度	(2024)年度	()年度	()年度	()年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	53	51	48			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	115	114	107			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	115	114	107			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						